

事業評価報告書

1 地域課題の名称

日本遺産の認知度向上

2 市町村名及び評価部局課名

高岡市市長政策部文化創造課

3 課題の概要

- (1) 日本遺産の認定を受けた歴史物語についての市民の認知度向上。日本遺産の歴史物語を知り、本市への愛着を育んでいただきたい。
- (2) 既存パンフレットやステッカー等のノベルティの提供。公式ホームページやF Bを利用した情報発信。
- (3) 日本遺産についての認知度の現状を踏まえ、低予算で行うことのできる新たな取り組みを試行、提案いただきたい。また、できれば、若い世代をターゲットとした認知度向上策や、新しい生活様式に沿った取組みを提案いただきたい。

4 解決策の提言に対する評価(観点及び分析等について、具体的に記載願います。)

大学の講義を活用し、学生から十分な数の企画案を集め、それに対してテキストマイニング、K J法等を用いて、十分な分析を行っており、よく考えられている。また、「認知度の向上」という課題については、対策を行えばすぐに効果が表れるものではないため、長期的な視点を取り入れた良い提案であると考え。「ヒト」→「コト」→「モノ」の循環を利用し、最終的に市民に限らず広範囲な対象への普及啓発が見据えられており、良い視点である。また、これにより、低予算という難しい条件にも対応できていると思われる。

今回は限られた時間、人材、予算の中ではあるが、学生から集めた多数の提案のうち、実施可能なものを、モデル事業とし学生内で事業を実施し、効果検証を行ったうえでの提案があるとなおよいと考える。

また、普及啓発には、一度きりではなく何度も訴えかけることが重要であると考え。「ヒト」→「コト」のように、現象が移り変わるための工夫についても、その視点をふまえ、今後研究されることを期待する。